



文花中NEWS 第4号

令和6年9月21日
墨田区立文花中学校
校長 遠藤 博則

おんがくどう とことん音楽道

9月5日（木）に東京フィルハーモニー交響楽団のトランペット奏者
市川和彦さん、ピアノ伴奏者 木下瑳紀さんが文花中学校に来ていただき、トコトン音楽道を行いました。

始めに、トランペットなどの管楽器の歴史の説明をしていただき、次にピッコロトランペットという一般的なトランペットより小さい1オクターブくらい高い音を出すトランペットを使って、イギリスのジェレマイア・クラークが17世紀に作曲した「デンマーク王子の行進」、イギリスのヘンリー・パーセルが17世紀に作曲した「インドの女王」を演奏してくださいました。

その次に、一般的なトランペットで、ヴェートーベ作曲の交響曲第5番「運命」より第2楽章を、最後に久石譲作曲の「もののけ姫」を演奏してくださいました。

あたり前ですが、CDをスピーカーで再生して聴く音とは全く違う音で心に染み入るようでした。



小学生の皆さんにも読んでもらえるように漢字によみがなをつけています。